

# キラリと光る レ・コードなまち ○団体・サークル紹介○

今月号は、新冠の歴史を調べ伝える活動を続ける「新冠郷土文化研究会」を紹介します。

## 【プロフィール】

昭和55年に郷土資料館が開館したことに伴い、日ごろから新冠町の歴史、民族、自然に関心を寄せていた有志が自ら調査研究を行うとともに、郷土資料館での活動をサポートするようになったことがきっかけで活動が始まり、昭和59年8月に正式に会として発足しました。

発足以来、先人が築きあげたふるさとの歴史や文化を紐解く活動を続け、調査研究した内容を「判官館の伝説と自然」「ふるさとの自然と昔話」「ふるさと回顧」など、4冊の刊行物にまとめ上げました。

郷土資料館活動をサポートする活動としては、エコミュージアムの石碑に係る協力や、調査研究の助言指導、各種事業の協力、判官館の樹木に樹名板を掲げる活動など、様々な取り組みを、相互に協力を図りながら行っています。

また、ふるさと絵本やふるさとカルタ製作にも関わっており、郷土資料館事業のみならず、社会教育事業においても功績を残しています。

近年は、町の花であるツツジの丘美化活動や郷土資料館の前庭に懐かしの風景を再現すべく、御料牧場時代の牧柵「万里のチャシ」、昔ながらの農機具「バツタリ」、そして今ではみることがなくなった「茅葺き小屋」を復元しました。



メンバーは、いずれも高齢となってきましたが、今後も一層新冠の歴史を掘り起こし、ふるさと文化の関心を多くの人に伝えていきたいと思えます。

## 【活動内容】

定期的な集まりはありません。その時々々の活動内容に合わせて、日程・場所を調整しています。

会費：年2,000円

## 【募集内容】

新冠の歴史に興味のある方、一緒に活動してみませんか。問い合わせは、新冠町郷土資料館 ☎0146・47・2694) までご連絡ください。

## 小竹町長の動静：4月分

- 1日、地域おこし協力隊辞令交付式
- 4日、教職員着任式
- 6日、新冠アイヌ協会定期総会
- 10日、新冠町熊駆除警戒ハンター辞令交付式
- 11日、新冠町農業協同組合総会
- 16日、新冠町家畜自衛防疫組合総会
- 17日、北海道新幹線xnittan地域戦略会議総会(苫小牧市)
- 18日、新冠町老人クラブ連合会総会、新冠町商工会青年部総会
- 20日、食肉センター地鎮祭
- 22日、道路整備促進協会通常総会、治水砂防海岸事業促進同盟通常総会、災害復旧促進協会通常総会(～24日札幌市)
- 23日、ホッカイドウ競馬開幕PR、北海道漁港漁場協会通常総会、高規格幹線道路日高自動車道早期建設促進期成会
- 24日、北海道町村会第68回定期総会
- 25日、新冠町観光協会総会
- 27日、まちかどミーティング
- 28日、日高中部通年雇用促進協議会総会(新ひだか町)

## 人のうごき

(平成26年4月末現在)

人口	5,737人	(前月比 + 11人)
男	2,765人	(前月比 + 2人)
女	2,972人	(前月比 + 9人)
世帯	2,689世帯	(前月比 + 8世帯)